

いっぱんしゃだんほうじん) にほんごむこうぎょうかい ぎのうひょうかしけん しけんいいんかい へん  
 Ippan shadan hojin ) Nihon gomu kogyokai Gino hyoka shiken Shiken iinkai hen  
 いっぱんしゃだんほうじん) にほんごむこうぎょうかい ぎのうひょうかしけん しけんもんだい  
 Ippan shadan hojin ) Nihon gomu kogyokai Gino hyoka shiken Shiken Mondai  
 ごむせいひん せいぞうしょくしゅ こんねりあつえん かこうさぎょう  
 Gomu seihin seizo shokushu Konneri atuen kako sagyo  
 がっかしけん (しきぎゅう)  
 Gakka shiken (Shokyu)

じゅけんばんごう (Juken bango)

1. しけんじかん (Shiken jikan) 1じかん／60ぶん (1 Jikan / 60 Pun)
2. もんだいすう (Mondai su) 20もん (20 Mon)
3. ちゅうい (Chui)

(1) しけんもんだいには じゅけんばんごうを、かいとうようしには じゅけんばんごうとなまえを かきなさい。

Shiken mondai niwa juken bango o, kaito yoshi niwa juken bango to namae o kakinasai.

(2) もんだいは かかりのひとが よみます。 そのとき、もんだいぶんや え を よくみていなさい。

Mondai wa kakari no hito ga yomimasu. Sonotoki, mondai bun ya e o yoku mite inasai.

(3) こたえは ただしいまたはあやまりのどちらかです。こたえかたは かいとうようしに かいとうれいのように かきなさい。

Kotae wa tadashii matawa ayamari no dochiraka desu. Kotaekata wa kaito yoshi ni kaitorei no yoni kakinasai.

① こたえが ただしいとおもうばあい、 ただしいのらんに まるを かきなさい。

Kotae ga tadashii to omou baai, tadashii no ran ni maru o kakinasai.

② こたえが あやまりとおもうばあい、 あやまりのらんに まるを かきなさい。

Kotae ga ayamari to omou baai, ayamari no ran ni maru o kakinasai.

(4) わからないことが あったら、 てを あげて かかりのひとに ききなさい。

Wakaranai koto ga attara, te o agete kakari no hitoni kikinasai.

(5) かいとうようしの ※の ところには かいてはいけません。

Kaito yoshi no ※ no tokoro niwa kaitewa ikemasen.

かいとうれい (Kaito rei)

【かいとうらん (Kaito ran)】1-10

もんだいのばんごう (Mondai no bango)	こたえ (Kotae)	
	ただしい (Tadashii)	あやまり (Ayamari)
1	○	
2		○

1. ごむは あついおゆの なかに いれると とける。

Gomu wa atsui oyu no naka ni ireruto tokeru.

2. きの じゅえきから つくるごむは、てんねんごむ です。

Ki no jueki kara tsukuru gomu wa, tennen gomu desu.

3. かーぼんぶらっくを いれると、ごむは かたくなる。

Kabon burakku o ireruto, gomu wa kataku naru.

4. しょうげきや しんどうを、きゅうしゅうするために、ごむは つかわれる。

Shogeki ya shindo o, kyushu suru tameni, gomu wa tsukawareru.

5. じどうしゃの まどわくごむは、こんねりあつえんかこうで つくられる。

Jidosha no madowaku gomu wa, konneri atsuen kako de tsukurareru.

6. せつびから いつもとちがう においが したが、そのまま ほうこくしないで さぎょうを つづけた。

Setsubi kara itsumoto chigau nioi ga shitaga, sonomama hokoku shinaide sagyo o tsuzuketa.

7. きかいが うごけば、きゅうていしそうちの てんけんを しなくても よい。

Kikai ga ugokeba, kyuteishi sochi no tenken o shinakutemo yoi.

8. ごむねりきじに いぶつが こんにゅう しないように、2Sが ひつようです。

Gomu nerikiji ni ibutsu ga konnyu shinai yoni, 2S ga hitsuyo desu.

9. いじょうが おきたときは、「とめる、よぶ、まつ」を かならず おこなう。  
Ijo ga okita tokin wa, "Tomeru, Yobu, Matsu." o kanarazu okonau.
10. さぎょうで いちばん たいせつなのは あんぜん です。  
Sagyō de ichiban taisetsu nano wa anzen desu.
11. ろーるが まわっている あいだは、ぜったいに うけぎらの うえに のっては いけない。  
Roru ga mawatteiru aida wa, zettai ni ukezara no ueni notte wa ikenai.
12. にじゅうに なった ごむを おすとき、すこしでも おくまで おせるよう  
Niju ni natta gomū o osutoki, sukoshi demo oku made oseru yo  
ゆびを のばして おこなうと よい。  
yubi o nobashite okonau to yoi.
13. まきとりを するときは、なifuを ろーるの したの ほうに あて、  
Makitori o suru toki wa, naifu o roru no shita no honi ate,  
まいている ては ばんくより 15cm いじょう はなす。  
maite iru te wa banku yori 15cm ijo hanasu.
14. ろーる さぎょうしゃが おおごえを だした ばあい、  
Roru sagyōsha ga ogoe o dashita baai,  
こえが きこえる ところに だれも いては いけない。  
koe ga kikoeru tokoro ni daremo itewa ikenai.

15. せつびが いつもと ちがう じょうたいの ときは、じょうしに ほうこくする。

Setsubi ga itsumoto chigau jotai no tokiha, joshi ni hokoku suru.

16. ゆかに おちた ざいりょうを ひろって そのまま せいけいを した。

Yuka ni ochita zairyo o hirotte sonomama seikei o shita.

17. ごむは のびたり へんけいするので、すんぽうや けいじょうは けんさ しなくても よい。

Gomu wa nobitari henkei surunode, sumpo ya keijo wa kennsa shinakutemo yoi.

18. この しゃしんは、こうどを そくていする きぐ です。

Kono shashin wa, kodo o sokutei suru kigu desu.



19. こんねりあつえんかこうとは、ごむざいりょうを 2ほんの ろーるで ねったあと、

Konneri atsuen kako to wa, gomu zairyo o 2 hon no roru de netta ato,

しーとなど にする もの です。

shito nado ni suru mono desu.

20. だいひょうてきな こんねりあつえんせつびは、2ほんの ろーるを つかう ろーるき です。

Daihyo teki na konneri atsuen setsubi wa, 2 hon no roru o tsukau roru ki desu.